



地域包括的感染症対策プラットフォーム

リンク施設になって、日ごろの悩みを解決しませんか？

地域ICT

【役割】
地域での感染対策を支援する

【主なメンバー】
保健所
市町村
中核的医療機関
その他関係機関

システムを活用して
連携



- ・施設情報の登録（感染対策の担当者等）
 - ・感染症の発生報告※のオンライン化 など
- ※平成17年厚労省通知に基づく社会福祉施設等からの報告

リンク施設

【役割】
自施設の感染対策に取り組む

【主なメンバー】
病院
診療所
社会福祉施設等



プラットフォームを活かした取り組み

※ 参加は無料

感染症対策に関する
研修会の開催

地域の専門家による
相談対応

まずは

登録

お願いします

登録は無料！



研修等で学んだ知識を活かして、自施設で感染対策に取り組みましょう

- ・今後の地域の取り組みとして、他施設の方も参加いただける施設での現場研修、リンク施設同士で自施設の取組内容を確認し合う相互ラウンド、研修を受けていただいた方のフォローアップ研修などを検討しています
- ・参加いただいた皆さまから、意見や現場での課題を共有いただき、よりよい取組みとなるよう取組んでいきましょう

おしえて！

地域包括的感染症対策プラットフォーム



プラットフォームへ参加したいけど、必要なものは？費用は？

プラットフォームへ参加するには、システムへの登録が必要です。このシステムへアクセスするためのインターネット環境があれば、パソコンでもタブレットでもスマートフォンでも登録が可能です。ネットワークへの参加するための参加費のような費用は発生しません。また、地域で保健所等が主催する研修は基本的には無料ですが、研修会場への交通費等は施設での負担となります。



©2014 大阪府もずやん

プラットフォームに参加するとどんなことができるの？

感染症対策に関する情報や研修の開催案内などをシステムを通じて入手することができます。また、感染症対策に関するお悩みなどもシステムを通じて地域ICTに相談することができます。施設内で感染症の集団発生が起きた際に、通常メール等で保健所への報告を行っていただいておりますが、プラットフォーム上で報告や患者管理などを行うことができます。事前に情報共有を行うことで有事にも円滑な連携をめざします！



©2014 大阪府もずやん

地域包括的感染症対策プラットフォームって、なに？

保健所や市町村、中核的医療機関等を中心とする「地域ICT(Infestation Control Team)」と、医療機関、社会福祉施設等である「リンク施設」が連携する仕組みです。新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、それぞれの施設での感染症への対応力の向上を目的としています。地域で関係する機関で協力し感染症に強い地域づくりのために、取り組みを検討し、進めていくネットワークになります。ぜひご参加ください！



©2014 大阪府もずやん

地域ICT、リンク施設ってなに？

地域ICTは、保健所や市町村、中核的医療機関など、地域での感染症対策の推進を主導するチームです。感染症に関する研修の企画や、リンク施設のみならずからの感染症に関する相談への対応などを行います。リンク施設は、地域の診療所や社会福祉施設など、地域ICTの支援を受けて、自施設での感染対策に取り組むメンバーです。感染対策に関する知識の習得のためにプラットフォームをご活用ください！



©2014 大阪府もずやん

詳細はこちらから

地域包括的感染症対策プラットフォーム

